

(2026年4月15日発表)

## 副市長訪問（フレンドシップフォース静岡とインドネシア共和国からの訪問団）

【大石副市長 出席】

4月17日(金曜日)に、インドネシア訪問団とフレンドシップフォース・オブ静岡の関係者が吉田副市長を訪問し、国際交流活動の意義や今後の交流について意見交換を行います。

### 【趣旨・背景】

- ・ザ・フレンドシップフォースは、「家庭に滞在する交流を通じて、考え方や文化の違いを超え、相互理解を深め、世界平和の実現につなげる」ことを目的とした草の根の国際交流団体です。1977年にカーター元米国大統領の提唱により始まり、現在、世界約60か国に約360のクラブがあります。
- ・「ザ・フレンドシップフォース・オブ静岡」は、1982年設立され、海外からのホームステイの受入れや海外への派遣、語学研修など、継続的な国際交流活動を行っています。
- ・訪問団は、4月13日(月)から19日(日)まで、ホームステイや日本文化体験などを通じて市民との交流を図ります。

### 【日時・会場】

2026年4月17日(金) 11時10分から11時30分まで  
静岡市役所静岡庁舎新館8階 市長公室

### 【訪問者】

- ・フレンドシップフォース・オブ静岡(8名)  
 蒔田 容子(まきた ようこ)会長 ほか
- ・インドネシア訪問団(7名)  
 ANNY BAGYO(アニー・バギョ)ザ・フレンドシップフォース・オブスラバヤ<sup>※</sup>会長  
 <sup>※</sup>スラバヤ:インドネシア ジャワ州の州都  
 Riris(リリス)アンバサダーコーディネーター  
 Astit(アステ)、Khusnu(クスヌ)、Tina(ティナ)、Deni(デニー)、Jimmi(ジエミー)

### 【次第】

- 1 ザ・フレンドシップフォース・オブ静岡 蒔田容子会長 挨拶
- 2 大石副市長 挨拶
- 3 インドネシアからの訪問団代表 挨拶
- 4 意見交換
- 5 記念撮影

### 【取材について】

事前申請は不要です。当日直接会場にお越しください。

### 【問い合わせ先】

観光文化・市民局観光国際課(静岡庁舎16階)、担当者:山内、福島 電話:054-221-1423